

総務省において、青少年のインターネット利用に関するトラブル予防法等をまとめた事例集（2026 年度版）が公開されました。また、文部科学省「生命（いのち）の安全教育」における拡充・改訂版の教材等についても改めてご案内しますので、必要に応じて各学校においてお役立ていただけたらと考え情報提供します。

事 務 連 絡
令和 8 年 5 月 2 9 日

各 都 道 府 県 ・ 指 定 都 市 教 育 委 員 会
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課 御中
各 文 部 科 学 大 臣 所 轄 学 校 法 人 担 当 課
附属学校を置く 各国公立大学法人担当課

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

総務省「インターネットトラブル事例集（2026 年版）」の公表等について

総務省において「インターネットトラブル事例集（2026 年版）」が公表されましたのでお知らせします。

本事例集では、ニュース等で大きく取り上げられている「オンラインカジノ」に関する解説を掲載しており、青少年がオンラインカジノにおける賭博行為の違法性を認識し、利用してしまわないよう、注意喚起をしています。その他、「闇バイト」や「偽・誤情報」などの最新のトラブル事例、被害状況等のデータ、その解決に向けたヒントを「コミュニケーション編」「セルフコントロール編」「法律&契約編」「個人情報&セキュリティ・プライバシー編」「情報発信編」のテーマ別に分かりやすいマンガも用いながら解説しています。また本年は、ディープフェイクに関する注意喚起を目的とした新規特集を作成するとともに、インターネット上でトラブルに遭ったときの初動対応のポイントや相談窓口の利用について解説する特集ページも新たに掲載しています。併せて、授業等で御活用いただくための教職員用の参考資料も収録しています。

子供たちへの啓発資料としてそのまま使用できる内容になっていますので、各学校等の実情を踏まえつつ、適宜お役立ていただけたらと考え情報提供します。

加えて、文部科学省では、本年 3 月に「生命（いのち）の安全教育」の教材及び指導の手引きについて、拡充・改訂を行っております。インターネットや SNS を介したデジタル性暴力の防止、性的ディープフェイクによる被害・加害の防止など、学校現場の意見等を踏まえ、より現場のニーズに対応できるよう改善・充実を図ったところですので、併せて情報提供します。

なお、学校における働き方改革の観点から、周知の範囲及び方法については、全ての学校への一律周知以外にも、例えば、他案件とまとめた周知の実施や教育委員会主催の教員研修の場での配布等、貴委員会・貴課において必要に応じてご判断いただきますようお願い

い申し上げます。

【インターネットトラブル事例集（2026 年版）（総務省 Web サイト）】

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

※ パソコン・スマートフォン・タブレットのいずれからの閲覧にも対応しています。

※ 本事務連絡の別添としてディープフェイクによる性的被害の注意喚起啓発リーフレットをお送りします。



【「生命（いのち）の安全教育」教材及び指導の手引き（拡充・改訂版）（文部科学省 Web サイト「性犯罪・性暴力対策の強化について」）】

https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html

【本件担当】

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

安全教育推進室 推進係 （担当：大塩）

TEL：03-6734-2966